

# 『ブラキクリ』～南越前町はなぜ 「海と緑と歴史」のまちなのか～

## 菊川 翔太

### ■活動内容

#### ①概要

南越前町版の『ブラタモリ』を作成しました。南越前町の「山海里」といった自然環境の下、一つ一つの歴史が積み重なって今の南越前町がある、だから南越前町は「海と緑と歴史のまち」だと実感しました。

#### ②背景

『ブラタモリ』のプロデューサーさんの「ブラタモリは全ての市町村で作れる。すべての市町村には歴史があって、絶対面白くなる」という記事を見つけました。有名な観光地や大都市ではなく「すべての市町村」で作れることを自分なりに示したくて、南越前町版の『ブラタモリ』精一杯取り組みました。

#### ③情報収集

現地でのお話に加え、自宅ですること(南越前町のパンフレット、インターネットの情報、図書館の本など)をメインに情報収集しました。

#### ④情報発信

ブログのnoteの更新に加え、パンフレットの作成、玉村屋2周年イベントでの50分間の発表を通じて情報発信をしました。

### ■町との関わり

実際に南越前町を来訪できたのは11月中旬の3日間だけでした。でもその3日間では色んな人・場所に連れて頂きました。北前船主右近家のガイドさんを含め11人の方とお話することができました。また町の学芸員さんにzoomで発表しアドバイスを頂くことができました。すごく刺激的な時間でありがたかったです。

パンフレットの文章や玉村屋さんのイベントの発表の中で、その感謝の気持ちを少しでも伝えるよう精一杯取り組みました。

### ■情報発信

主にブログのnoteで情報発信をしました。南越前町への僕の想いも交えて、南越前町に少しでも身近に感じてもらいたいと思って発信していました。4か月の発信を通じて、情報発信が苦手だった僕でも合計で1万回以上記事を読んでもらえてすごく自信になりました。また玉村屋さんのイベントでの発表、楽しんでもらえるかすごく不安だったけど「頑張ってたね」ってお声を南越前町の住民の方からも頂けて本当に嬉しかったです。

### ■成果(変化)

★**気持ちの変化** 僕は4月と1月の2回、緊急事態宣言を経験しました。1回目も2回目も日常での生活は大きく制限されてたけど、でもその充実度は全然違いました。「実践の場」があったことで、自分の苦手なこと(デザイン力、情報発信力、伝える力など)少しは克服できました。積極的に「実践」する大切さ、教えてもらいました。これからは環境や周りのせいではなく、自分のできること探して実践していこうと思いました。

★**進路への決心** 僕は大学3年生で将来の進路について絶賛悩み中でした。でも、今回の活動に参加して、諦めていた道に進む決心ができました。町の学芸員さんなど「歴史や地理×まちづくり」の道です。これが「今の自分が本当にやりたいこと」だと気づきました。南越前町は人生の大きな選択の背中を押してくれました。

★**今後の関わり方** この道に進む最初の第一歩として僕の直近の夢は、タモリさんに南越前町の「歴史や地理」の魅力をご紹介します。でも、今のままでは努力もスキルもまだまだです。だからまず今回パンフレットで作成した南越前町版『ブラタモリ』をケーブルテレビの方などにお願ひし、実際にまち歩き有形として映像化したいです。そのためにも卒論を通じて、南越前町の歴史(江戸/明治版の地方創生をテーマに北前船の歴史など)をより深掘りしたいです。今回の経験を一つも無駄にしないよう今後の活動に必ず活かします！

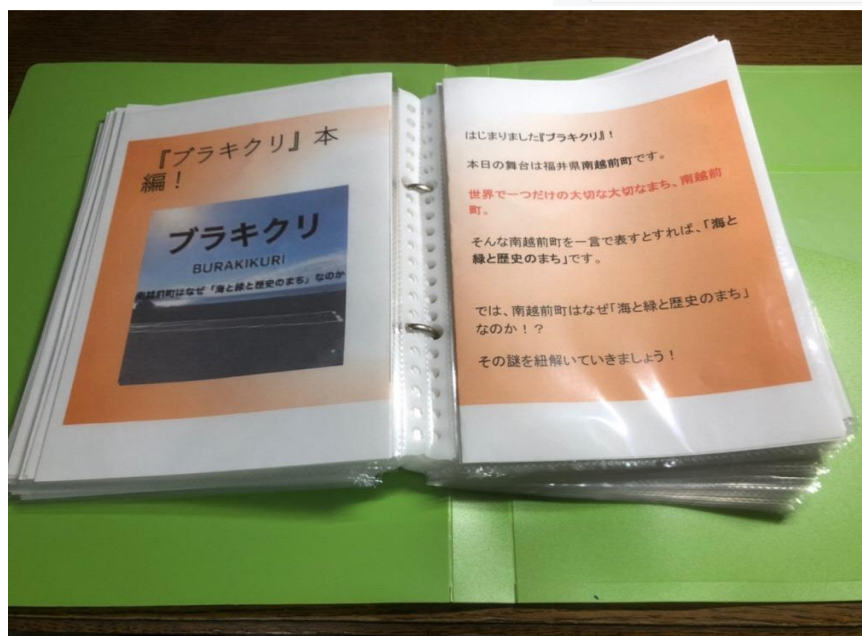
■活動に関する写真等



トーク『ブラキクリ』～南越前町はなぜ「海と緑と歴史のまち」なのか！？～／玉村屋2周年ありがとうマルシェ

(左)「地域まるっと体感 宿 玉村屋」さんのイベントで『ブラキクリ』をYouTubeのライブ配信で発表した際の写真です。現地で発表できなかったのは残念でしたが、その分オンラインで友達にも見てもらえたので良かったです！

(右): 情報発信のために始めたブログのnoteの写真です。南越前町のマスコットキャラクターの「はす坊」と僕の名前の「菊川」を掛け合わせて「キク坊」として発信していました！(笑)



(左)南越前町の魅力を「文字」でも伝えたくてパンフレットにまとめました。10ページくらいにまとめるつもりでしたが、69ページになってしまいました(笑)。でも一応カタチになってよかったです！